

CASBEE-建築(新築)2014年版 特別養護老人ホーム三津白寿苑		欄に数値またはコメントを記入		■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)		
スコアシート		実施設計段階				
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.0
Q1 室内環境			0.40	-		3.0
1 音環境		2.6	0.15	2.6	1.00	2.6
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音		3.0	0.40	3.0	0.40	
1	開口部遮音性能	3.0	0.40	3.0	0.30	
2	界壁遮音性能	3.0	0.60	3.0	0.30	
3	界床遮音性能(軽量衝撃源)	3.0	-	3.0	0.20	
4	界床遮音性能(重量衝撃源)	3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音		1.0	0.20	1.0	0.20	
2 温熱環境		2.6	0.35	2.0	1.00	2.4
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50	
1	室温	3.0	0.38	3.0	0.57	
2	外皮性能	3.0	0.25	3.0	0.43	
3	ゾーン別制御性	3.0	0.38		-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	1.0	0.30	
3 光・視環境		3.1	0.25	2.2	1.00	2.9
3.1 屋光利用		3.0	0.30	3.0	0.30	
1	屋光率	3.0	0.60	3.0	0.60	
2	方位別開口		-		-	
3	屋光利用設備	3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	3.0	0.30	
1	屋光制御	3.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度	1F医務室の照度520lx確保	4.0	0.15	1.0	0.15	
3.4 照明制御		3.0	0.25	1.0	0.25	
4 空気質環境		4.4	0.25	4.2	1.00	4.3
4.1 発生源対策		5.0	0.50	5.0	0.63	
1	化学汚染物質	5.0	1.00	5.0	1.00	
4.2 換気		3.0	0.30	3.0	0.38	
1	換気量	3.0	0.50	3.0	0.33	
2	自然換気性能		-	3.0	0.33	
3	取り入れ外気への配慮	3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		5.0	0.20		-	
1	CO ₂ の監視		-		-	
2	喫煙の制御	5.0	1.00		-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.2
1 機能性		3.0	0.40	4.2	1.00	3.2
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60	
1	広さ・収納性		-	5.0	1.00	
2	高度情報通信設備対応		-		-	
3	バリアフリー計画	3.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.0	0.40	
1	広さ感・景観		-	3.0	0.50	
2	リフレッシュスペース		-		-	
3	内装計画	3.0	1.00	3.0	0.50	
1.3 維持管理		3.0	0.30		-	
1	維持管理に配慮した設計	3.0	0.50		-	
2	維持管理用機能の確保	3.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性		3.0	0.30		-	3.0
2.1 耐震・免震		3.0	0.50		-	
1	耐震性	3.0	0.80		-	
2	免震・制振性能	3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.4	0.30		-	
1	躯体材料の耐用年数	3.0	0.20		-	
2	外壁仕上げ材の補修必要間隔	3.0	0.20		-	
3	主要内装仕上げ材の更新必要間隔	3.0	0.10		-	
4	空調換気ダクトの更新必要間隔	3.0	0.10		-	
5	空調・給排水配管の更新必要間隔	5.0	0.20		-	
6	主要設備機器の更新必要間隔	3.0	0.20		-	
		給水・排水配管にBを使用、Eは不使用				

2.4 信頼性			2.8	0.20		-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20		-	
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20		-	
3	電気設備		3.0	0.20		-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5	通信・情報設備		2.0	0.20		-	
3 対応性・更新性			3.3	0.30	3.6	1.00	3.4
3.1 空間のゆとり			4.2	0.30	4.2	0.50	
1	階高のゆとり	階高を4.0mとした	5.0	0.60	5.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.40		-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20		-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.8
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30		-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30		-	2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50		-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.5
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1	建物外皮の熱負荷抑制	BPI値を0.72とした	5.0	0.20		-	5.0
2	自然エネルギー利用		3.0	0.10		-	3.0
3	設備システムの高効率化	BEIm 非住宅 0.68 住宅(専有部) -	4.0	0.50		-	4.0
	集合住宅以外の評価(3a, 3b)	BEIm値を0.68とした	4.0	1.00		-	
	集合住宅の評価(3c)					-	
4 効率的運用			2.0	0.20		-	2.0
	集合住宅以外の評価		2.0	1.00		-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制		1.0	0.50		-	
	集合住宅の評価					-	
4.1	モニタリング					-	
4.2	運用管理体制					-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護			3.4	0.20		-	3.4
1.1	節水	自動水栓・節水型便器を採用	4.0	0.40		-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60		-	
	1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	
	2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.3	0.60		-	3.3
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10		-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20		-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	ビニル床シート、内壁タイル	4.0	0.20		-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.10		-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	床下地に置床工法を採用し躯体と分離	4.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.20		-	3.6
3.1	有害物質を含まない材料の使用	接着剤、シール材	5.0	0.30		-	
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.70		-	
	1 消火剤		-	-		-	
	2 発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50		-	
	3 冷媒		3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.4
1 地球温暖化への配慮			4.0	0.33		-	4.0
2 地域環境への配慮			3.0	0.33		-	3.0
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25		-	
2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50		-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.2	0.25		-	
	1 雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	
	2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
	3 交通負荷抑制		3.0	0.25		-	
	4 廃棄物処理負荷抑制	敷地内にゴミ置場を新設し、ごみの分別及び回収の効率化を図った	4.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33		-	3.1
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40		-	
	1 騒音		3.0	0.33		-	
	2 振動		3.0	0.33		-	
	3 悪臭		3.0	0.33		-	
3.2	風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40		-	
	1 風害の抑制		3.0	0.70		-	
	2 砂塵の抑制					-	
	3 日照阻害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3	光害の抑制		3.7	0.20		-	
	1 屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策	広告物照明なし	4.0	0.70		-	
	2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	